

参考資料 5-3-16 鏡開きに関する参考資料

毎年、初春歌舞伎公演初日（1月3日）に恒例の「鏡開き」を、以下の進行・役割・費用で実施している。以下は令和元年度の実績。

進行表

時間	内容
9時	誘導係、屋外にスタンバイ。電気ストーブ準備。 お客様の列整理。適宜ご案内事項を伝える。
10時30分	開場。チケットもぎりは通常どおり。 入場したお客様に柀とビニール袋を配りつつ、適宜ご案内事項を伝える。 階段など危険な場所に多くのお客様が溜まらぬように誘導する。
10時50分	鏡獅子前特設舞台で鏡開きを開始。 ・理事長挨拶 ・出演者挨拶（5名程度、プレス用写真撮影あり） ・出演者及び理事長による鏡開き
11時	振る舞い酒開始 <お囃子開始>
11時20分	太神楽曲芸 [上手大階段]
11時50分	振る舞い酒終了
12時	歌舞伎公演開演→鏡開き撤収

役割表 ※職員含む

役割	人数
司会進行、鏡開き介助、報道受付	6名
観客整理・誘導	23名
大階段の整理・誘導	6名
酒柀等の配布	10名
振る舞い酒	7名

費用

費目（内容）	金額
謝金（出演者、鳴物 等）	533千円
業務委託費（設営、音響、案内、撮影 等）	642千円
消耗品費（樽酒、柀（1,100個） 等）	414千円